

奄美大島におけるクラスター（集団感染）発生を受けての 奄美大島5市町村共同メッセージ

4月29日、奄美大島において初めてとなるクラスター（集団感染）が発生いたしました。このことを受け、奄美大島5市町村で構成する奄美大島新型コロナウイルス感染症対策本部会議では、独自に設定している「奄美大島コロナ警戒レベル」を、現行の「4」から最高レベルの「5」へ引き上げることを決定いたしました。

私たちが暮らす奄美大島は離島であり、もとより都市部と比較して十分とはいえない医療体制は、医療従事者の皆様の懸命な努力により維持されているのが現状です。そのような中、今回のクラスター発生により、島の医療体制維持にとって重要な局面を迎えております。

また、全国的にも感染が拡大しておりますが、奄美大島においても急激に感染者数が増加しております。特に、奄美大島では若い世代を中心に感染が拡大しており、重症化リスクが高い高齢者等を守るためにも、最大級の警戒を持ってウイルスの広がりを封じ込めなければなりません。

このことから、大型連休を迎える皆様に対して、次のお願いを申し上げます。

島民の皆様へ

感染拡大を防止するためには「人との接触機会を極力減らす」ことが、なにより重要です。そのため、不特定多数の人が集まる場所への外出など、ご自身の行動が感染リスクを高めることにつながるか、最大限に慎重なご判断をお願いいたします。

また、この大型連休は家族や少人数の友人と過ごす時間としていただき、会食の場合にも、感染防止対策を徹底している店舗を選び、店舗の取組に協力することをはじめ、「少人数・短時間」「会話時はマスクをする」など、感染リスクを極力下げる取組へのご理解ご協力をお願いいたします。

事業者の皆様へ

大型連休もはじまり、人の動きが活発化する中、業種別ガイドラインを再度ご確認いただき感染防止対策に万全を期し、特に全国的にも感染リスクが高いとされている飲食の機会での感染拡大を防止するため飲食業等においては「マスク着用」「換気の徹底」「来店者名簿の作成」などの対策の徹底をお願いいたします。

また、全ての事業所において、従業員の体調管理を徹底していただくとともに、従業員の体調が悪いときには、かかりつけ医への相談や早期に診察・検査させるなど、地域の安心・安全確保のご協力をお願いいたします。

来島を予定されている皆様へ

来島を予定されている皆様におかれましては、国やお住まいの自治体の要請に従って対応いただくようお願いいたします。また、体調が悪いときには来島を見送っていただき、来島された場合は、奄美大島の限られた医療体制や高齢者が多く住むという事情をご理解の上、「マスクの着用」「手指消毒の徹底」「3密の回避」など基本的な感染防止対策の徹底へのご協力をお願いいたします。

加えて、奄美大島では感染防止対策を徹底・強化している時期であることから、公共施設の閉館をはじめ、皆様の旅のご予定に支障をきたすことがあることも、予めご了承ください。

結びに

奄美大島においても感染の拡大が懸念される中、医療関係者をはじめ、感染症対応にご尽力いただいている皆様へ心から感謝申し上げます。

また、住民の皆様、事業者の皆様におかれましても、これまで1年以上にわたり、日々の生活の中で、感染防止対策へのご協力を続けていただいていることに対し、深く感謝申し上げます。

感染者が増加する中、最も不安な気持ちをもっておられるのは、感染された方々やそのご家族です。誰もが感染リスクと隣あわせの状況にあるからこそ、感染された方々へのいたわりの気持ちを持ち、感染者やご家族・関係者の特定や、その方々に関する情報の拡散、誹謗中傷などを行わないよう、お願い申し上げます。

私たちの先人は、島民一丸となり、また島外の皆様のご協力もいただきながら、様々な困難を乗り越えてまいりました。今を生きる私たちも、先人に学び、一丸となって新型コロナという未曾有の難局に立ち向かってまいりましょう。

令和3年4月30日

奄美市長	朝山	毅
大和村長	伊集院	幼
宇検村長	元山	公知
瀬戸内町長	鎌田	愛人
龍郷町長	竹田	泰典